

北マリアナ諸島海外安全対策情報

(2019年10月～12月)

1. 社会・治安情勢

内政上特に大きな問題はなく政情は安定しており、治安情勢に特段の変化は見られません。対日感情も良好です。

2. 一般犯罪・治安情勢

当事務所が新聞報道等により把握している管轄地域内の当該四半期における犯罪種類別の発生状況(件数)は、殺人(1件)、強盗(3件)、暴行・傷害(15件)、性犯罪(0件)、詐欺(0件)、麻薬(3件)、侵入窃盗(7件)、窃盗(ひったくり、置き引き、車上狙い等を含む)(5件)、その他犯罪(7件)です。昼夜を問わず侵入窃盗及び車上荒らし事件が発生していますので、施錠の徹底、貴重品等の管理には十分御注意ください。

また、商店等での強盗事件や凶器を使った犯罪が発生していますので、事件に巻き込まれないよう十分御注意ください。万一、このような事件に遭遇した際は、身の安全を第一優先とし、慎重に行動することが肝要です。

当該四半期における主な犯罪事例は次のとおりです(9月期の犯罪事例を一部含む)。

●9月29日昼、サイパン島ガラパン地区の写真店で、男が従業員から現金1万4千ドルの入ったカバンをひったくり逃走した。

●9月30日未明、サイパン島ガラパン地区の電子機器販売店に何者かが木製の壁を破壊して侵入し、携帯電話や腕時計等総額2万ドル相当の商品を窃盗した。

●10月11日夜、サイパン島ガラパン地区の商店で、男が250ドル相当のタバコ3カートンを盗み逃走した。

●10月30日夜、サイパン島コブラビル地区の住宅に何者かが侵入し、ノートパソコン、サングラス、財布、カバン等を窃盗した。

●11月6日夕刻、サイパン島チャランピアオ地区の商店の近くで、男が被害者男性にナイフを突きつけ金を要求した罪で逮捕された。

●11月16日夜、サイパン島ガロライ地区の住宅に何者かが侵入し、パソコン、携帯電話、バッグ、財布、貴金属等を窃盗した。

●11月27日、サイパン島カグマン地区の住宅で、留守中にナイフを持った男が侵入し、帰宅した住人と遭遇したため、男は未遂のまま逃走した。

●12月2日夕刻、サイパン島ガラパン地区の公園で、駐車中のレンタカーが車上荒らしに遭い、携帯電話、ノートパソコン、時計、財布、旅券、運転免許証等が盗まれた。

●12月2日夜、サイパン島プエルトリコ地区の住宅で、住人が帰宅したところ、部屋を荒らされた形跡はなかったものの、現金や貴金属類が盗まれた。

●12月13日朝、サイパン島サンアントニオ地区のレストランで、従業員の女性2人が射殺されているのが発見された。

- 12月22日夜、サイパン島ガラパン地区の商店前で、香港を支援する活動をしていたグループがこれに反対する中国人グループに暴行され、被害者らは怪我を負った。
- 12月24日夜、サイパン島ダンダン地区の住宅に何者かが侵入し、パソコン、タブレット、携帯電話、バッグ等を窃盗した。
- 12月25日夜、サイパン島カグマン地区の住宅に何者かがドアを破壊して侵入し、電子機器やバッグ等を窃盗した。

3. テロ・爆弾事件発生状況
情報には接していません。
4. 誘拐・脅迫事件発生情報
情報には接していません。
5. 日本企業の安全に関わる諸問題
特にありません。